

活動状況

余市町沿岸訓練実施隊

実施隊では、多面的事業の活動として海難救助訓練を毎年、継続して実施しています。活動内容は、①連絡確認の徹底、②火災消火訓練、③信号索発射訓練、④緊急処置訓練等で、海上保安庁と海難水救センターの職員が講師役となり、留意点の説明から、各種機器の取り扱いなどの実技訓練が行われています。『放水、始め!』『救命索、撃て!』『確認、よし!』

活動組織の代表からは、『当地区では、海難無事故、6,500日を達成しており、これも訓練の賜です。』と紹介があり、海難事故防止への構成員の意識の向上に役立っているとのこと。



【お揃いの制服に身を包んだ参加構成員の集合写真 余市港南防波堤】



【火災船（想定）に向かってポンプで放水 港内】



【火災船】



【ポンプの準備】



【信号索発射訓練】



【緊急処置】①胸骨圧迫 →



②人工呼吸 →



③AED 電極パッド装着